

総題 “永遠の命”

教団青年部

22年9月24日～22年10月1日

第1課	題：完全な宇宙における反逆	執筆者：佐藤由歩
-----	---------------	----------

● 今週のポイント

- ① 神様は愛を持って万物を完全な形に創造されましたが、アダムとエバの墮落によって罪がこの世界に入ったことを聖書は記しています。しかし、実際にはここから全ての悪が始まったわけではありません。今週は悪の起源を見つけるために「墮落」以前の世界について学びます。
- ② 愛というのは対象となる相手がいて初めて愛として表わされます。ですから神様は、その愛を表現する手段として私たちのために万物を創造されたのでした。その完全なるみ業の尊さは、人類が墮落した今も変わることはありません。
- ③ 人が愛を受け、育み、分かち合うために無くてはならないものが命と自由意志です。これらがなければ私たちは神様を愛することはできません。私たちは、神様から頂いたこの命をもって互いに愛し合うことで神様の愛に対する感謝を表さなければならないのです。
- ④ 一方、私たちは神様の愛に反する自己中心的な生き方を選ぶこともできます。神様は万物を完全な形で造られたので、ルシファーも完全な天使として造られました。しかし彼は神様の被造物としての立場に満足できずに神様への感謝を失い、反逆するに至ったのです。
- ⑤ ではどうしてルシファーが反逆行為に至ったのか。悪の起源とその本質については誰も完全に説明することはできません。しかし一つははっきりしていることは、「いと高き者のように」（イザヤ 14:14）なること、つまり自らを高める行為は神様の愛への反逆となるということです。
- ⑥ 黙示録 12 章は、サタンと彼の天使たちと、キリストと彼の天使たちの間に大きな戦いが起きたことを述べています。この戦いの大きさや長さについても私たち人間は誰も知りませんが、サタンと彼の天使たちがキリストと彼の天使たちに「勝てなかった。そして、もはや天には彼らの居場所がなくなった」（黙示録 12:8）ということです。

● ディスカッションのためのテーマ

- ① あなた自身、どのような方法で神様への愛を感謝として表すことができますか？
- ② あなたの心のどこかに「いと高き者のように」なろうとする思い、つまり自分を最優先にしたくなるような思いはありますか？ どうすればその思いを打ち消すことができますか？
- ③ どうすれば私たちは、今なお地上で続いているこの戦いの現実を見ることが出来ますか。この戦いで敵に勝つ唯一の希望はなんですか。（木曜日の質問より）